

# フレッシュヤーズ

## 座談会

本社主催 産業論文入賞者

### 出席者

#### I部入賞者

- センコー 加藤 麻美さん
- 中部電力 武藤 夕美子さん
- 日本農業 高橋 匠さん
- 四国電力 新川 宏美さん

#### II部入賞者

- 千代田三菱電機機器販売 柳田 祥子さん
- 東和エンジニアリング 赤桐 隼人さん
- 武州瓦斯 横山 萌子さん
- 三菱電機エンジニアリング 藤井 宏樹さん

司会 日刊工業新聞東京支社 森崎まき

### ●現在の仕事と就職活動

2011年4月入社  
の就職活動は厳しかった  
と言われています。現在の  
の仕事と、就職活動につ  
いて聞かせてください。



加藤さん

### 物流イメージ変わる 加藤さん 最初はメーカー志望 柳田さん

加藤 営業部で物流費  
を出すデータの加工や、  
国に提出する二酸化炭素  
(CO2) 排出量の計算  
をするなど、物流効率化  
のための情報技術の仕事  
をしています。

柳田 営業アシスタ  
ントとして発注業務や納期  
管理、庶務、見積もり作  
成などを行っています。

学生時代の留学経験か  
ら、海外で日本製の製品  
が高く評価されているの  
に、高くて手が出ないとい  
うことを知り、最初は  
電機メーカー志望でし  
た。最終的にメーカーの  
代理店に決まりました。

赤桐 映像音響システ  
ムを学校や企業のオフイ  
スをに納入する会社で  
、現場の管理、施工  
の管理を担当していま  
す。音響や映像に興味があ  
ってメーカーを志望し  
ていました。活動中に、  
具体的にどんな仕事をし  
たいかと深く考えたとき  
に、お客さまの近くで仕  
事をしたいと考えて一度  
活動をリセットしまし  
た。再活動し、お客さま  
と直接やりとりがある仕  
事のある現在の会社に入  
社しました。

高橋 農産物の営業  
として、JAや小売店、  
農家さんなどを回って農産物  
を売っています。農家に住  
んでいる祖父も農業を営  
み、父も兼業農家で、小  
さいころから手伝ってい  
ました。農業に関わる仕  
事をするのが好きです。

## 新入社員が描く企業の将来

### ●学生時代との違い

社会に出て、学生時  
代と一番の違いは何で  
すか。

加藤 この会社の社員  
として働いているんだと  
いう責任感です。もし、  
自分のエクセル入力の仕  
事が間違っていたら、お  
客さまに大きな損害を与  
えてしまうので、一つ一  
つこの仕事を意識して行  
わなければなりません。  
フレッシュヤーズもありま  
す。大事な仕事を任せら  
れることが、やりがい  
につながっています。



柳田さん

使命感や誇りに共感  
一度活動をリセット 赤桐さん

武藤さん  
した。特に害虫防除の関  
の会社に入社しました。  
係に就きたいと思ってい  
横山 人事部門で給与



高橋さん

赤桐 建物に機器類が  
入ることは、すごく多  
くの方が関わっている  
柳田 今扱っている製  
品がFA機器です。名前  
は知っていても、どうい  
うものかわからないこ  
とです。最初は電話に出  
ただけで大変でした。当  
社は小さいモノから大き  
いモノまで、いろんなも  
のを取り扱っています。誠  
意と責任をもって業  
務にあたりたいと思っ  
ています。また、周り  
を支えてもらっている  
という意識も学生時代  
に強くなりました。辛い  
ことがあっても、職場  
の方やお客さまからの  
言葉などが励みになり  
ます。自分のモチベー  
ションを上げるきかけ  
は、自分で作る意識  
することになりました。



藤井さん

横山 アルバイトなら  
間違えても、ごめんな  
さいで済みますが、今私  
が作成している資料は  
1個間違えると、その間  
違いが長年にわたり影  
響します。1円も間違え  
られない、責任の重さは  
日々感じています。

新川 武藤さんと似  
ていて、企業やビル、商店  
の契約の管理や、電料  
金に絡む問い合わせな  
どに対応しています。私  
は就職が研究が悩んで  
いた説明会で、地域社会  
の基礎として地元の方々  
の生活に深く関わってい  
ることに共感し、それが  
決め手で入社しました。

### 成長して周りに還元 新川さん 社内で自分売りこむ 藤井さん

高橋 行動一つ一つに理由  
責任の重さ日々痛感 横山さん

赤桐 お客さまから感  
謝されたら、自分のこ  
わりを反映したいという  
目標はありますが、その  
目標と今の自分をどう  
なげるかが難しいです。  
仕事に忙しくて忘れてし  
まうこともありますが、将  
来を考える機会を設け  
て、仕事を生かすよう  
にしています。

新川 組織で動くとい  
うことです。学生時代  
は、自分が失敗しても  
自分が責任を取れば済  
みますが、今は先輩や  
上司がフォローしてくだ  
さいます。自分の行動が  
周りに波及するので、も  
っと成長してプラスのこ  
とを周りに還元できるよ  
うに思っています。

藤井 最近、自分が携  
わった製品が工場でき  
あがって、その動きが狙  
い通りになっているの  
を見たとき、うれしくな  
りました。長い目で見て  
やりがいがあると思います。

藤井 鉄道車両の床下  
のモーターを制御する電  
子制御ユニットを設計し  
ています。大学で学んで  
いた電気電子の制御技術  
に関わる仕事を目標に  
していました。その中で  
インフラを作るエンジニア  
という立場で、社会の当  
たり前を陰から支えたい  
と思い入社しました。就  
職活動は大変でしたが、  
その分、自分磨きになり  
ました。今後は、仕事を  
通じて早く社会に貢献で  
きるよう頑張っていきた  
いです。

つて受けました。  
藤井 鉄道車両の床下  
のモーターを制御する電  
子制御ユニットを設計し  
ています。大学で学んで  
いた電気電子の制御技術  
に関わる仕事を目標に  
していました。その中で  
インフラを作るエンジニア  
という立場で、社会の当  
たり前を陰から支えたい  
と思い入社しました。就  
職活動は大変でしたが、  
その分、自分磨きになり  
ました。今後は、仕事を  
通じて早く社会に貢献で  
きるよう頑張っていきた  
いです。

# 変化に対応しながら成長

## 募集のお知らせ

第35回  
フレッシュヤーズ  
産業論文コンクール

「フレッシュヤーズ産業論文コンクール」は企業を始めとする産業界の課題である「人づくり」を支援するための顕彰事業として、新入社員を対象に実施しています。社会人として世の中や自分を見つめる機会としてだけでなく、さまざまな事を感じ、考え、文章にする「社員研修」のひとつとして、多くの企業から教育ツールとしてご利用頂いております。

**応募資格** コンクール参加企業の新入社員 (2012年度入社)

**論文締切** 2012年 8月23日 (木曜日) ※Eメールでの応募締切も同日

**入賞発表** 2012年 11月 日刊工業新聞紙上

※応募論文の著作権は日刊工業新聞社に帰属します。また応募論文は返却しませんので、念のため各企業でコピー保存してください。  
※手書きの場合は、ボールペンまたは万年筆をご使用ください。

インターネットでのお申し込み <http://www.nikkan.co.jp/fresh/>

原稿用紙 (Wordフォーム)、実施要項、論文執筆のポイントなどがダウンロードできます。

# 2012

今しか書けないことがある。未来の自分へのメッセージ

#### I部

論文テーマ 「あすの企業を考える」  
※各自必ず副題をつけてください

論文枚数 B4判 400字詰 縦書き原稿用紙10枚 (本文)  
※社名・出身校名入りの原稿用紙は使用不可

表彰 経済産業大臣賞(予定)/1名  
第二席(1名) 第三席(2名) 優良賞(3名) 他

参加費 1口 84,000円 (税込) (5名分)

#### II部

論文テーマ 「中堅・中小企業の将来像を考える」  
※各自必ず副題をつけてください

論文枚数 B4判 400字詰 縦書き原稿用紙5枚 (本文)  
※社名・出身校名入りの原稿用紙は使用不可

表彰 日本商工会議所会頭賞(予定)/1名  
第二席(1名) 第三席(2名) 優良賞(3名) 他

参加費 1口 50,400円 (税込) (3名分)

参加者全員が日刊工業新聞を3ヶ月無料でお読み頂けます。

主催: 日刊工業新聞社

後援: 経済産業省、日本商工会議所、日本経済団体連合会、経済同友会、日本生産性本部、日本能率協会

お問い合わせ: 日刊工業新聞社  
フレッシュヤーズ産業論文コンクール事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1  
TEL 03-5644-7253 FAX 03-5644-7261